

# 市民会議における『基本理念』の検討内容

## 参考資料 1

### 取り組み

### 基本理念の要素

### 基本理念

A

望ましい状態： 人口が維持され、コミュニティ力が保たれている

- 「上尾ならではのもの」や「おしゃれな街」、文化的施設のPR／安全・安心のPR／子育て支援のPR／保育料無償化など他市との差別化／地場産品を使った給食の無償化／子どもを対象としたイベント開催／若者に魅力あるまちづくり
- 医療の充実／高齢者に優しいまちづくり／障害のある方に優しいまちづくり／バリアフリー
- 市内の雇用創出 ●緑 ●男性の地域参加 ●自治会活動の民主化 ●場所の充実
- 知り合う機会の充実／小さい単位の地域のまとまりをつくる／若者・外国人を含めた防災訓練／イベントなど知り合う機会を充実／地域の人が積極的に参加する仕組みづくり／休日に学校を開放して交流の場にする

- 独創性 ●文化的 ●安全・安心
- 子育てのしやすさ ●移住・定住促進
- 持続可能性 ●多様性 ●協働
- 共生／一人ひとりを大切にしたまちづくり
- コミュニティの強化／つながり
- 支え合い／助け合い

- 創造 ●協働 ●共生
- 発信 ●受援

B

望ましい状態： 健康で誰もが生き生きと暮らせるまち

- 社会的弱者への理解進める／公共施設を障害者にも使いやすくする／SDGsの取り組み
- 若い頃から社会参画しやすい仕組みづくり／サークル・団体活動のきっかけづくり／空き施設の活用
- ボランティア体験をしやすくする／外国人と交流できる機会を増やす／通訳・相談窓口を増やす／外国人のための防災・医療の対策／外国人の市民活動を促す
- 健診受診率 100％／健診をより受けやすくする／大きな声を出す／国際スポーツ大会開催／サークル活動活発化／体協加盟団体の活性化／みんなでウォーキング／サイクリング・ウォーキングロード整備
- 子育て支援の場を増やす ●先生の働き方改革 ●身近な施設を活用して子育て支援

- 共生／交流 ●自立 ●フラット（土地も人も）
- 多様性／包摂性／寛容／個性の尊重
- 協働／まちづくりへの参画／自治
- 健康／健幸／いのち輝く
- 個性の尊重／自分らしく生きられるまちづくり
- 共生（共栄） ●教育（学校・生涯） ●互いを知る
- インフラ整備 ●安心安全 ●効率化
- 持続可能（モノも人も） ●約束／助け合う／扶助かつ自立

- 人財育成…教育
- 自助、共助、公助
- フラットシティ
- 安心安全な生活を約束
- 国際化に対応するオープンシティ
- 互いを知り共生共栄する
- 効率のよい持続可能な行政運営

C

望ましい状態： シティセールスが成果を上げ、市民活動コミュニティが活発

- 安全・安心をPRする／子育て世代に対し「災害に強いまち」を強調する／災害時の地域間連携／災害時に保育所で子どもを預かる
- 市内スポーツ施設への来訪者に上尾の魅力をPR
- 操業支援／産学協働のビジネスコミュニティをつくる／企業負担の軽減
- あげボタの活用／市のコンシェルジュを設置／斬新なイベントの開催
- 市民のニーズを吸い上げやすくする仕組みづくり

- 独創／創造／上尾ならではのまちづくり
- 安心を感じられるまちづくり
- 移住定住／持続可能なまちづくり／人を呼びこむ、惹きつける
- 魅力発信／魅力向上 ●地域の活力
- 市民自治／市民参画／協働／市民が主役のまちづくり
- 市民目線を持った行政マン ●職員の意識改革

- 緑豊かな安心を感じられるまちづくり
- 市民の目で次代を見据える上尾ならではの異次元のまちづくり
- 市民と行政が一体となって取り組むまちづくり

D

望ましい状態： 子育てしやすいまちであり、教育が特化し充実している。

- 基礎学力の充実に向け、学校ごとに特化した科目／市が学習支援教室を設ける／タブレット等の教材の充実／eラーニングについて周知／ALT教育のアピール
- 学校でできない教育を行う／子ども食堂等フォロー体制の充実／「原市寺子屋」「おやじの会」「サマースクール」の取り組み参照／集会所活用し、自治会の協力を得る
- 子どもが生まれた時や入学時などに子育て支援団体について親に周知する／上尾版「パパママカード」を作り、子育てに関して相談できる団体や機関につながる窓口を一本化
- 地域全体で子育て世代を支える空気を醸成／地域の人に子育てに関心を持ってもらう
- 財政的支援 ●児童の健康づくり支援

- 独創／上尾ならではの教育
- 一人ひとりのニーズに応じたきめ細かな対応／個性の尊重
- 誰一人取り残さない（SDGsの理念）／平等／公正
- 地域全体で子育て ●互助／支え合い
- 未来を見据えたまちづくり／人づくり／持続可能性
- 個人の尊重（誰でも） ●上尾ならではの教育
- 自立 ●共助、公助 ●市民活動 ●継続性
- やり直せる／安心／セーフティーネット／挑戦
- つながる ●スポーツ・文化の充実

- 安心して過ごせる
- 主体性の発信
- スポーツ、文化の充実、市民活動の発展
- 公助と共助のバランスが良く、人とまちがつながる
- 多文化共生
- 自立して挑戦できる

# 市民会議における『将来都市像』の検討内容

## 参考資料 2

A

### 状態

望ましい状態： 人口が維持され、コミュニティ力が保たれている

- 住民が生き生きしている
- 地域内での人のつながり
- 地域の見守り体制の強化
- 防災力の向上
- 共生社会（外国人などを含めた多様性）の実現

### 将来都市像の要素

- 活気
- にぎわい
- 人と人とのつながり
- 安心安全
- 共生
- 多様性

### 将来都市像

- 共に生きる 安心安全なまち あげお
- 緑と安全 活気あふれるまち あげお

B

望ましい状態： 健康で誰もが生き生きと暮らせるまち

- ノーマライゼーション
- 障害者との共生
- 外国人との共生
- 高齢者との共生／高齢者の社会参加
- 多くの人が社会で活躍
- 介護者のメンタル良好／心も健康
- スポーツする人が増える
- 労働人口増／就業定着率増加
- 医療費減
- 税収増
- 働く女性も子育てしやすい

- 共生／平等
- 健康
- 個性
- 人権尊重
- 活力
- 躍動
- 持続可能性
- だれもがいきいき暮らせる
- みんなに（が）優しい
- いいかげん（良い意味）
- フラットシティ
- 十里あげお
- 安全都市
- 中途半端
- めざせ中核市
- 住みたい（住んでみたい）・住み続けたい
- ウェルカム／出会える／開かれたまち

- 住みたい 住み続けたい ちょうど良いかげん あげお
- 東日本の人材交流拠点都市 出会えるまち あげお
- めざせ中核市 あげお

C

望ましい状態： シティセールスが成果を上げ、  
市民活動コミュニティが活発

- 人口増・観光客増
- 企業が増える、企業活動活発化
- 税収増
- 親子での活動増（施設も増）
- 子育て世代が流入
- 市民が自分のまちをよく知っている
- 市民が自分のまちに関心がある
- 自治会に若い人が入ってくる
- 若い世代の団体加入で地域活性化
- コミュニケーション増加

- 活気
- 若さ
- 経済活力
- 郷土への関心
- シビックプライド
- まちへの誇り
- 協働
- 自然環境
- 市民活動
- 横串
- 多様性を受け入れる
- 市民の力がダイレクトに市政に伝わる

- 環境共生都市
- 市民のために（本気で）なんでもやる都市 あげお
- 森羅万象 われらが エナジー（or 誇り） あげお The 市民力爆発的推進都市

D

望ましい状態： 子育てしやすいまちであり、  
教育が特化し充実している。

- 多様性を認める教育
- 子どもの個性・感受性が豊か
- 福祉政策が充実したまち
- 子どもが平等に基礎学力を伸ばせる環境がある

- 多様性／個性／寛容
- 子育てのしやすさ
- 人づくり／未来への責任／持続可能性
- 遊びを大事にする
- 赤ちゃんが大事にされる
- 子育て世代の働きやすさ
- 子育て世代が笑顔で暮らせる
- 子どもが生き生きできる
- 平等
- 当たり前のことができる（相談・支援体制）
- 雇用促進／働き口（市内）の増加
- 「～すべき」から解放（例：お母さんは〇〇すべき）
- 特化した教育
- 人材育成
- 定住
- 住みたくなる・住み続けたい

- あそびがいっぱい 笑顔あふれる街 あげお